

登録番号	Z80109JP
認定識別	JNLA Z80109JP Testing
試験所の名称	一般財団法人日本品質保証機構 名古屋マテリアルテクノ試験所
法人番号	9010005016585
お問い合わせ窓口	部署名 : 同上 電話 : 0568-24-2204 E-mail : - URL : http://www.jqa.jp



International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026年4月1日

認定識別： JNLA Z80109JP Testing

試験所の名称： 一般財団法人日本品質保証機構
名古屋マテリアルテクノ試験所

試験所の所在地： 愛知県北名古屋市沖村沖浦39番地

法人の名称： 一般財団法人日本品質保証機構

適合を確認した認定基準： ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限： 2029年10月4日

20250507評基第026号
2025年10月1日

試験所名 : 一般財団法人日本品質保証機構 名古屋マテリアルテクノ試験所
 試験所所在地 : 愛知県北名古屋市沖村沖浦39番地
 実施する業務 : 試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用(全認定範囲)

関連する事務所名 : 一般財団法人日本品質保証機構 マテリアルテクノ部門
 (部門長、計画室長及び計画室) (関東マテリアルテクノ試験所内)

関連する事務所所在地 : 東京都品川区東大井1-8-12
 実施する業務 : 部門マネジメントシステム統括

<認定範囲>

認定発効日：2025年10月5日					
分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類 (試験方法の 区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記 号	特記 事項
土木 ・ 建築	建築材料	骨材試験	質量、質量分率、粗粒 率、微粒分量、単位容 積質量、実積率、標準 色液との色の濃淡、表 乾密度、絶乾密度、吸 水率、すりへり減量、 損失質量分率、粘土塊 量、アルカリ濃度減少 量・溶解シリカ量、膨 張率、判定結果	試験方法規格 JIS A 1102 JIS A 1103 JIS A 1104 JIS A 1105 JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 1121 JIS A 1122 JIS A 1137 JIS A 1145 (ただし、8.3はa及びc) に限る) JIS A 1146	-
				これを引用する規格 JIS A 5001 5.2、5.3及び5.4 JIS A 5002 5.6、5.7、5.8、5.9及び5.10 JIS A 5005 7.2、7.3、7.4、7.5、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5011-1 6.3、6.4、6.5及び6.6 JIS A 5011-2 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-3 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-4 6.3、6.4、6.5、6.6及び6.7 JIS A 5015 7.4、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5021 7.4、7.5、7.6、7.7 (ただし、附属書Dを除 く)、7.8及び7.9 JIS A 5022 附属書A A.5.4、A.5.5、A.5.7.2、 A.5.7.3、A.5.8及びA.5.9 JIS A 5023 附属書A A.5.3、A.5.4、A.5.5.2、A.5.5.3 JIS A 5031 6.3、6.4、6.5、6.6、6.7 (ただし、JIS A 1804を除く) 及び6.8 JIS A 5032 6.2、6.3及び6.4 JIS A 5308 附属書JA JA.10.a)、JA.10.b)、JA.10.c)、 JA.10.d)、JA.10.e)、JA.10.f)、JA.10.g)、JA.10.h)、 JA.10.k)、JA.10.n) 及びJA.10.o)	-
		コンクリート・セメント等無機系材料強度試験	曲げ強さ、圧縮強さ	試験方法規格 JIS A 1106 (ただし、供試体の作製を除く) JIS A 1108 (ただし、供試体の作製及び附属書Aを除 く) JIS A 5003 5.4 JIS A 5006 5.4 JIS R 5201 11 これを引用する規格 JIS A 1107 8 JIS A 5002 5.14 f) JIS A 5022 10.2	-

分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類 (試験方法の 区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記 号	特記 事項
続き	続き	続き	続き	JIS A 5023 10.2 JIS A 5308 10.2.1、10.2.2、附属書JC JC.7.1.8及び JC.7.2.5 JIS A 5371 附属書A A.6.1、附属書B B.6.1、附属書C C.6.1及び附属書D D.6 JIS A 5372 附属書A A.7.1、附属書B B.7.1、附属書C C.7.1、附属書D D.7.1、附属書E E.7.1、附属書F F.7.1 及び附属書G G.7.1 JIS A 5373 附属書A A.7.1 (ただし、JIS A 1136を除 く)、附属書B B.7.1、附属書C C.7.1、附属書D D.7.1及 び附属書E E.7.1 (ただし、JIS A 1136を除く) JIS A 6202 8.5 JIS R 5210 6.1 JIS R 5211 6.1 JIS R 5212 6.1 JIS R 5213 6.1 JIS R 5214 7.1	-
		セメント・ 混和剤 (材) 試験	密度、比表面積、凝結 時間、膨張性のひび割 れ又は反り	試験方法規格 JIS R 5201 7、8、9及び10 これを引用する規格 JIS A 5308 附属書JC JC.7.1.7及びJC.7.2.4 JIS A 6201 8.4及び8.5.3 JIS A 6202 8.1及び8.3 JIS A 6206 7.2及び7.3 JIS R 5210 6.1 JIS R 5211 6.1 JIS R 5212 6.1 JIS R 5213 6.1 JIS R 5214 7.1	- -
		骨材・セメ ント・コン クリート化 学分析試験	塩化物量、強熱減量、 不溶残分、二酸化けい 素含有率、酸化カルシ ウム相当量、三酸化硫 黄含有率、酸化チタン (IV)含有率、酸化りん (V)含有率、塩素含有 率	試験方法規格 JIS A 5002 5.5 JIS R 5202 5、6、7、8、11、13、15.1、16.1及び19.1 これを引用する規格 JIS A 5002 5.2、5.3及び5.4 JIS A 5021 7.10 a) JIS A 5022 附属書A A.5.10 a) JIS A 5023 附属書A A.5.7 a) JIS A 6202 7.2 JIS A 6206 7.6、7.7及び7.8 JIS R 5210 6.2 JIS R 5211 6.2 JIS R 5212 6.2 JIS R 5213 6.2 JIS R 5214 7.2	- -
		湿式重量・ 減量・残 分・灰分試 験	懸濁物質の量、溶解性 蒸発残留物の量	試験方法規格 JIS A 5308 附属書JC JC.7.1.4及びJC.7.1.5	-
		溶液中の塩 化物イオン 量試験(電 位差滴定方 法)	塩化物イオン(Cl ⁻)量	試験方法規格 JIS K 0113 5. これを引用する規格 JIS A 1144 4 c) JIS A 5308 附属書JA JA.10 p)、附属書JC JC.7.1.6及 びJC.7.2.3	- -

分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類 (試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項
鉄鋼・非鉄金属	鉄鋼・非鉄金属	金属材料引張試験	降伏点又は耐力、引張強さ、破断伸び、絞り	試験方法規格 JIS Z 2241 JIS Z 3121	-
				これを引用する規格 JIS A 5525 13.2.3 b) JIS A 5526 9.2.6 JIS A 5528 8.2.3 JIS G 3101 9.2.5 a) JIS G 3106 11.2.5 a) JIS G 3109 9.3.1 JIS G 3112 10.2.2 b) JIS G 3114 11.2.5 a) JIS G 3117 11.2.2 b) JIS G 3136 12.2.5 a) JIS G 3532 11.2 JIS G 4304 11.2.5 a) JIS G 4322 10.2.5 a) JIS H 5120 7.2.3 JIS Z 3120 6.2	-
		金属材料曲げ試験	曲げ性	試験方法規格 JIS Z 2248 JIS Z 3122 6.3.1	-
				これを引用する規格 JIS G 3101 9.2.5 b) JIS G 3112 10.2.3 b) JIS G 3117 11.2.3 b) JIS G 4322 10.2.5 b) JIS Z 3120 6.3	-
化学品	化学製品	高分子曲げ試験	曲げ特性	試験方法規格 JIS K 7171 (ただし、試験片の作製を除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3	-
		高分子引張試験	引張特性	試験方法規格 JIS K 7161-1 (ただし、試験片の作製を除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3	-
		高分子圧縮試験	圧縮特性	試験方法規格 JIS K 7181 (ただし、試験片の作製を除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

(以上)